

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	松本市					
代表者名	氏名	臥雲 義尚		役職名	市長	
主たる事務所の所在地	長野県松本市丸の内 3 番 7 号					
主たる事業の分類	大分類	S 公務（他に分類されるものを除く）				
	中分類	9 8 地方公務				
主たる事業の概要	地方公共団体（市）が行う事務事業					
制度に該当する要件	☒	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	☐	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	☒	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	☐	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	12, 292	11, 097	12, 576		
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	24, 029		24, 693		
調整後排出量	t-CO ₂	24, 029	21, 693	24, 693		
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0		
自動車の台数	台	532	530	530		
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	703	635	731		

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022	年度	計画期間	2023	年度～	2025	年度
報告対象年度	2023	年度					

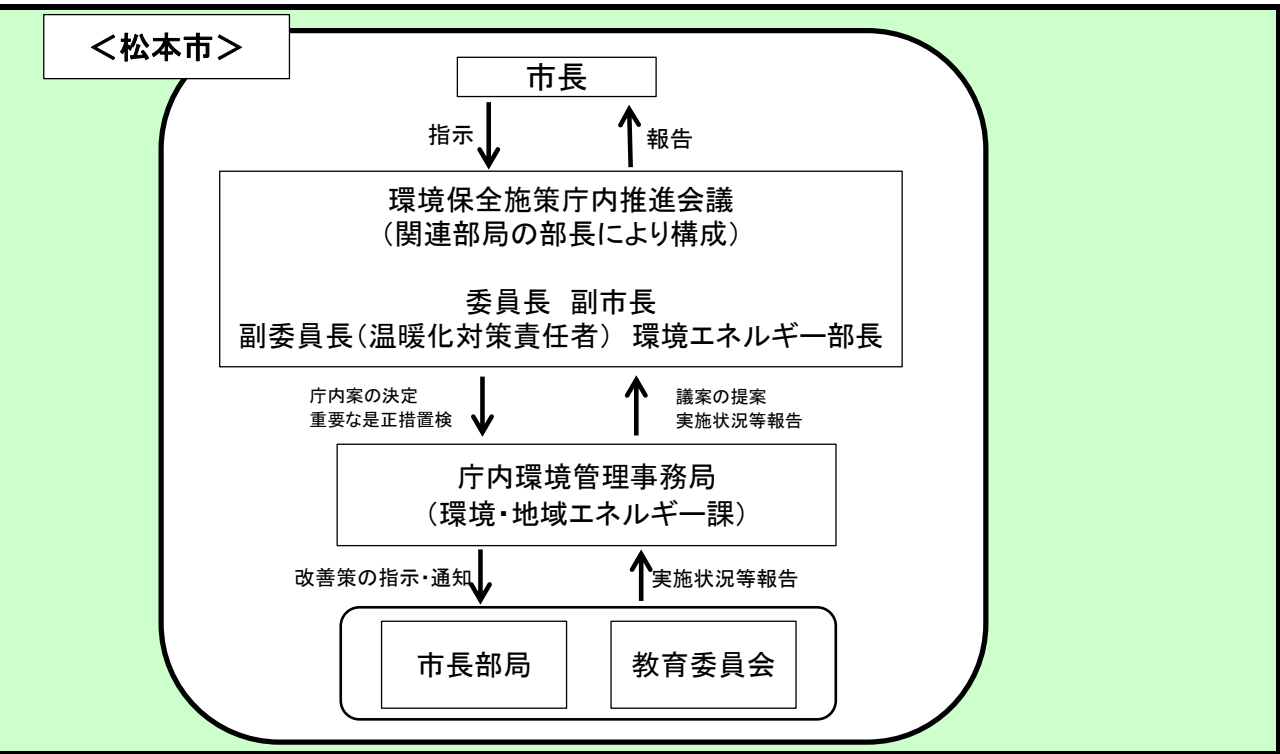
3 計画書（報告書）の公表方法等

☐	ホームページ	・閲覧可能場所 : 松本市役所 東庁舎 環境・地域エネルギー課 ・閲覧可能時間 : 平日 8:30 ~ 17:15 ・担当部署 : 環境・地域エネルギー課 ・連絡先 : (TEL) 0263 - 34 - 3268 (Mail) s-kankyo@city.matsumoto.lg.jp
☒	印刷物の閲覧	
☐	その他	

4 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

松本市は、行政機関であるとともに市内の大規模事業所の一つでもあります。このため、地方公共団体実行計画（事務事業編）に位置付けている「松本市役所ゼロカーボン実現プラン（令和4年度策定）」に沿った温室効果ガス排出抑制に向けた取組みを積極的に推進するとともに、更なる省エネ促進と再エネ導入を進めていきます。						
2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等						
目標等の有無	有	目標年度	2030	年度	削減目標	2030年度における温室効果ガスを2013年度比で55%削減
削減計画の概要	- 再生可能エネルギーの導入（想定排出削減量：3,474.6 t-CO2） - 施設のZEB化（想定排出削減量：3,887.3 t-CO2） - LED化（想定排出削減量：2,000.8 t-CO2） - 公用車のEV化、FCV化（想定排出削減量：207.3 t-CO2）					
イニシアチブ 参画状況	☐ SBT	☐ RE100	☐ 再エネ100宣言 RE Action	☐ その他		

5 の 1 温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制



5 の 2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

環境保全施策庁内推進会議（年2回程度）

様式 1 号
(総括票)

6 の 2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

基 準 年 度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2022 年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目 標 年 度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2023 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2024 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	703	t-CO ₂	車両	532.00	単位	台
2022 年度	調整後排出量	703		基準原単位	1.32	t-CO ₂ /	台
目標年度	目標排出量	635	t-CO ₂	目標原単位	1.19	t-CO ₂ /	台
2025 年度	目標削減率	9.71	%	目標削減率	9.72	%	
目標設定に関する説明	「松本市役所ゼロカーボン実現プラン（2022年度策定）」の現行プランでは、2030年度における温室効果ガスの排出量を2013年度比で55%削減（年3.24%削減）することとしているため、最終年度までの3か年で、合計で9.72%削減を目標に設定する。						
第一年度	排出量	731	t-CO ₂	車両	530.00	単位	台
	調整後排出量	731		原単位	1.38	t-CO ₂ /	台
2023 年度	削減率	-3.99	%	原単位削減率	-4.55	%	
排出量等の増減理由	ガソリンの使用量は減少したが、軽油の使用量が増加したため						
第二年度	排出量		t-CO ₂	車両		単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2024 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂	車両		単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握	実施済	実施済	実施済			
	I-2	エコドライブの励行	実施済	実施済	実施済			
III	III-1	次世代自動車の導入計画	一部実施	第一年度	一部実施			
IV	IV-1	次世代自動車の導入	一部実施	第一年度	一部実施			

様式 1 号
(総括票)

8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

番号	区分	設備等	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	発電設備	再生可能エネルギーの導入	2023～ 2025			
2	エネ起	昇降機・建物	施設の Z E B 化	2023～ 2025			
3	エネ起	照明設備	施設の L E D 化	2023～ 2025		2023	82
4	自動車		公用車の E V ・ F C V 化	2023～ 2025			
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	1,399	130	1,399		
水力	kW	74	0	74		
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	845	0	845		
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	20	0	20		

10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年					
FIT非化石証書	千kWh/年					
非FIT非化石証書(再エネ指定)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
J-クレジット	t-CO ₂ /年					
県が認証したクレジット (森林CO ₂ 吸収評価認証制度等)	t-CO ₂ /年					
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年	205	基準年度と 同等量以上	201		
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					

様式 1 号
(総括票)

1 1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	539	24,029	539	24,693				
合計	539	24,029	539	24,693				

1 2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計	0	0		

1 3 次世代自動車の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車	9	9		
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)				
合計	9	9	0	0
自動車総数	532	530		
次世代自動車導入割合	1.7	1.7		

様式1号
(総括票)

1.4 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	自宅からの通勤距離が5km未満、もしくは最寄りのバス停や駅までの距離が2km未満の職員は原則として徒歩、自転車、公共交通機関を利用するものとしている。
自転車の利用促進	自宅からの通勤距離が5km未満、もしくは最寄りのバス停や駅までの距離が2km未満の職員は原則として徒歩、自転車、公共交通機関を利用するものとしている。
来客者の交通対策／社用車等の移動に伴う取組	市のイベント開催時にはパークアンドライドや臨時シャトルバスの運行を行っている。
電気自動車用充電設備の設置／電気自動車の導入	一部公共施設に電気自動車用充電設備を導入している。 また公用車の一部に電気自動車を導入している。
物流の合理化	該当なし

1.5 環境配慮活動状況

環境配慮活動		活動内容の詳細	
		実施内容	実施年度
☐	SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している	
☐	TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）支持を表明している	
☐	環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している 名称	
☐	グリーンボンド・ESG投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している	
☐	ZEB	の認証を取得している	
☒	ダイヤモンド・リスポンス（DR）	電気の需要の最適化に資する措置（上げDR・下げDR）を実施している	2022
☒	その他	世界首長誓約／日本に誓約している、松本市気候非常事態宣言～2050ゼロカーボンシティを目指して～を表明	2019 2020

1.6 自由記載欄（特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等）